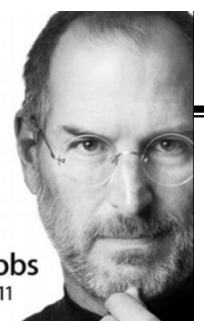


# 光

Steve Jobs  
1955-2011



No.3

2020.5.26 担任 齋藤 暁

## 5月を終えて

だれにとっても、大変な5月が終わりました。3月からの3カ月は、制限された中でできなくなったことを受けとめて、心を前向きにしていくこと、そして、できることを探し、自分を自律させながら成果を出していくことを、それぞれの年齢、立場、環境で行い続けた期間でした。

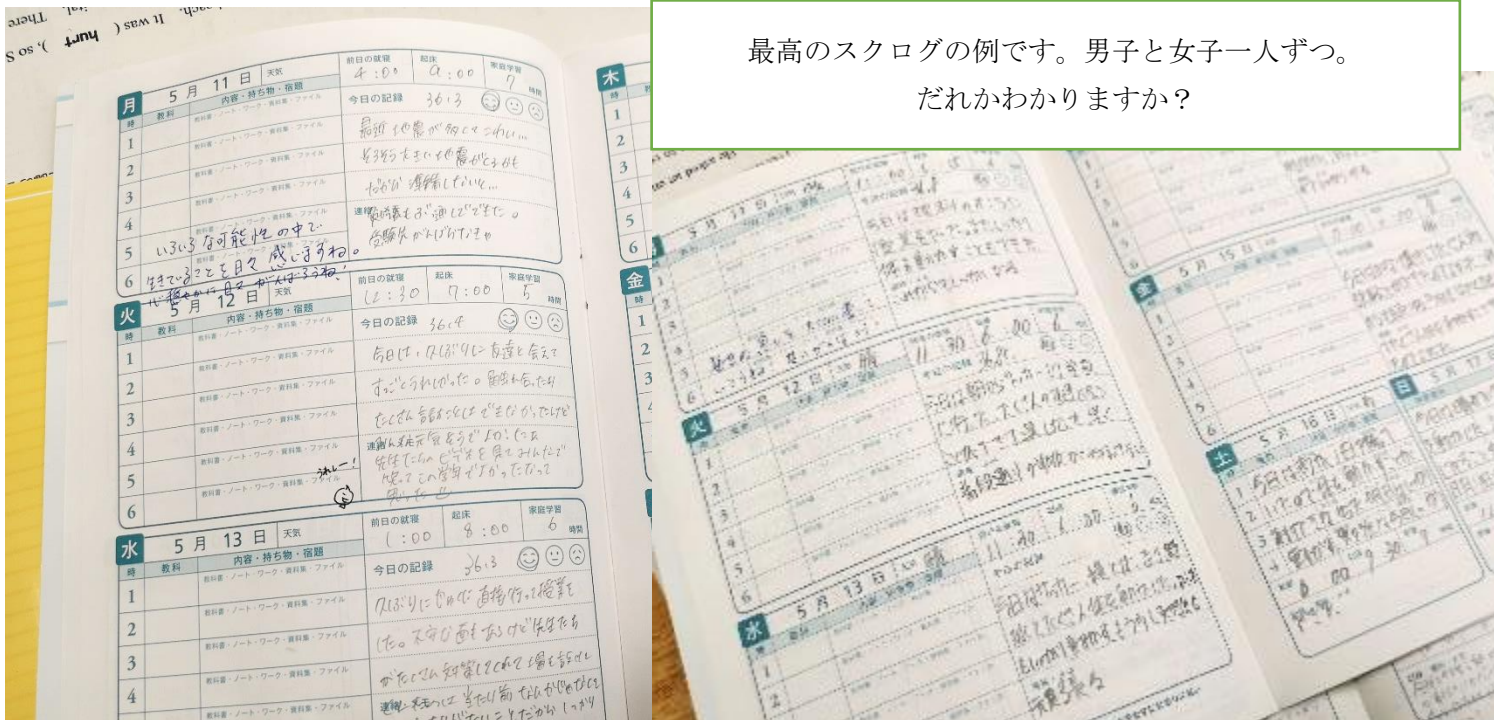
短い時間ではありましたが、相談日を通じて、自分の心に“今”を受けとめ、溶かし込んでいる姿を見られてとてもうれしく思います。大切な先輩たちの卒業式、修了式、そして始業式といういくつかの節目を、学校で行わなくても、ちゃんと“三年生”になろうとしているあなたたちを誇りに思います。

少しずつ、大切な時間を取り戻していく準備をしていきましょう。

## 3年生 1学期の目標

1年間の目標を立てていきましょう。そして、それを短い期間に分けて1学期の目標を決めていきましょう。今年の1学期は最後を見据えて、“時間を作る”期間になると思います。生活環境、時間の使い方、たくさんの変更されていく予定、もしかすると大きな変革の波に飲み込まれていくことにもなるかもしれません。そのことを踏まえて“こうじゃなきゃだめだ”という変更のきかない計画を立てるのではなく、どんなことにも対応できる“自分はこうでありたい”という目標を大切にしていきましょう。

“目標”も“計画”もどちらも大切なものです。私もこの二つにとても支えてもらっています。ただ、人生の中では計画を常に変更し、最善を探しながら行動する時期もあります。“こうでありたい”という心の灯を頼りに一歩ずつ歩き続けていきましょう。目標をもとに、大切に日々計画を立て続けていってください。



あなたたちは、私たちにとっても、周りの人たちにとっても、宝物であり、誇りです。それが自分自身にとってもそうであるように、自分らしい“どうありたい”を考えてみてくださいね。

## “こうありたい”のヒント

とはいえ、多くの人にとっては自分の中にある“こうありたい”は何となくはわかるけど、言葉にするのは難しいものですね。大きなくくりで考えると壮大すぎてじっくりこなかったり、小さなものはありすぎて、すべてあげられなかったりします。そんな“こうありたい”のヒントは実は毎日の自分の生活にあります。ですが、よっぽど大切な記録や思い出でないかぎり、忘れていってしまいます。

もうこの話の流れで『またか!』と思う人もいると思います。そうです、“生活の記録”や“スクログ”です。なりたい自分のヒントは自分の中にあります。“こうしてよかった”、“こうしたかった”を拾い集めて、自分を作り上げていきましょう。振り返りはすべての学びの場において必要なことです。自分の行動スタイルの一つにしていけると良いですね。

教科別課題表  
自分の目標と目標を定める。目標達成までの計画を立てる。

教科別課題表		3年 学期 1 学期 氏名 山田太郎									
No.1 4/6(月)~12(日)											
教科名	内容	6/9	6/10	6/11	6/12	6/13	6/14	6/15	6/16	6/17	6/18
国語	国語のプリント										
	国語のプリント										
社会	社会科のプリント										
算数	算数のプリント										
理科	理科のプリント										
英語	英語のプリント										
音楽	音楽のプリント										
体育	体育のプリント										
美術	美術のプリント										
道徳	道徳のプリント										
総合	総合のプリント										

素晴らしいシリーズその② 教科別課題表の例です。これは名前があるから誰かわかりますね。びっしり書いてあって素敵です。質&量です♪

## 好きなものの一つ

自分はディズニーの映画がとても好きで、Disney THEATER を使って、よく映画を見ています。その中でも Pixar Animation Studio が大好きです(スティーブ・ジョブスも好きで、いろいろ真似をしてしまいます。でも iPhone は使っていません)。

この休みの期間中、もう一度、イン・サイド・ヘッドを見ました。「ヨロコビ」「カナシミ」「イカリ」「ムカムカ」「ビビリ」、思い出は複雑な感情が結びついてできているもの。「ヨロコビ」だけで・・・、あまり書くと見たことがない人に悪いのでこれぐらいで。これからも素敵な思い出を作り続けましょう。2015年の映画です。みんなはその頃9歳か10歳。きっと今は感じ方が違うはず。見たことのない人も見たことある人も Let's watch movie ♪

